

2024 年度 第 1 回近畿マスターズ陸上競技連盟 理事長会 議事録

日 時 2025 年 1 月 11 日（土）13：00～15：30  
場 所 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 9 階会議室 B  
出席者 滋賀：田中理事長 大阪：井指専務理事 兵庫：北垣理事長 奈良：高下理事長  
和歌山：坂本理事長 （オブザーバー）和歌山：関会長 岡副会長  
（欠席）京都：谷本理事長（インフルエンザ）  
議 長 和歌山 坂本理事長 議事録署名人 大阪井指理事長 書記 岡桂子

【議事録】

1. 2025 年度競技会 各府県日程について  
近畿各府県で被らないように調整した。
2. 登録会費値上げ 各府県状況  
日本マスターズ登録費値上げに伴う現状について、滋賀・兵庫・奈良・和歌山 現状の会費に 300 円  
値上げ、大阪・500 円値上げ。 京都未確認
3. 近畿マスターズ駅伝 優勝トロフィーの保管・管理について  
2024 年度滋賀大会よりトロフィーは持ち回りを廃止し、開催県で作成し渡しきりとする。  
今までのトロフィーは大阪で保管する。
4. 近畿マ選手権+近畿マ駅伝の収支が赤字になった場合の補填について  
現状、選手権は黒字であるが駅伝で赤字になり、結果は黒字で収まっている。  
駅伝大会の活性化を図り魅力のある大会作りが不可欠である。  
赤字脱却を図る対処が今後必要である、との意見（井指氏）有り。  
万が一、トータルで赤字になった場合は検証をした上で近畿マスターズで補填する。
5. 会計方法の簡素化について  
近畿マスターズ本会計の会計報告について、実際出入りした費用について報告することとしたい。  
大会・駅伝・研修会はその都度決算報告をする。  
2024 年度会計報告から実施する。
6. 理事会（2 月 22 日予定）議案について  
2025 年度競技会日程  
2025 年度事業計画（‘研修会、選手権、駅伝、スタンプラリー）  
会計処理変更について
7. 2024 年度 事業報告

- ・研修会（4月21日）大阪マスターズ 決算報告
- ・近畿マ選手権（6月30日）滋賀マスターズ 決算報告および平和堂 HATO スタジアム開催についての反省点等。
- ・スタンプラリーの実施について事務局より結果報告。
- ・駅伝（3月23日予定）滋賀マスターズ  
駅伝大会の正式名称 「第31回近畿マスターズ駅伝競走大会」とする。  
トロフィーは正式名称およびマスターズ男子の部・女子の部・エルダーの部を入れる。  
メダルについて優勝チームは上記の名称とし、区間賞は大会名と区間賞のみとする。

## 8. 2025年度 事業計画

- ・研修会 4月20日大阪で開催予定。
- ・近畿マ選手権 6月22日奈良で開催予定。駅伝大会は2026年3月21日開催予定。  
(選手権大会要項の確認)  
ハードル競技の実施について検討する。  
熱中症アラートが発令された場合の対応策について注意事項に記載しておく。  
申込受付期間は後ろにずらす。  
ポール以外の物は競技場内の物を使用する。  
スパイクピンについては全天候型と記載する。(種別は競技場に確認する)  
厚底シューズの使用については、2024年12月以降のルールを適用することを記載する。  
フィールド試技数は4回とし、試技順は変わる場合がある、と記載しておく。
- ・スタンプラリーの実施について  
スタンプラリーの広報を充実させ、今年度の結果をみて再度検討する。

## 9. その他

理事長会について、今後は集合しやすい大阪で開催することとする。  
場所は大阪マスターズ事務局（長居）をお借りする。  
理事会については、当番県で開催する。  
規約について意見があったがすぐに検討できる内容でもないことから、今後も意見を聞き検討することとする。

議事録署名人（議長）

議事録署名人

日付

日付

役職

役職

氏名

氏名